

福永さんと

# 翻訳 翻訳

で遊ぼう、を遊ぼう

今年のオープンゼミのテーマは「**翻訳**」です。作家の福永信さんをお迎えして、福永さんが10分間のお芝居のために書いたテキストの上演字幕用英訳を題材に、それを秋元ゼミの学生たちが再び日本語に翻訳します。日→英→日という2回の翻訳プロセスを経た日本語はいったいいかなるものになるのか？翻訳で遊んで、翻訳を遊びながら、翻訳の可能性や不可能性について、日本文学の最先端を軽やかに遊びながらひた走る福永さんとともに、考えてみたいと思います。

日時： 11月2日（木） 14:30-17:30  
場所： iCommons 4階 TSUTAYA bookstore のカフェ  
参加条件： 誰でも参加可。当日も配布しますが、題材になる英文テキストを事前に読んでの参加をお勧めします。  
10号館8階の秋元研究室へ。  
問い合わせ： akimoto@center.konan-u.ac.jp

Yonda?



終了後、福永さんを囲んでの打ち上げもあるよ！



## 福永信 プロフィール

1972年、東京都生まれ。1996年京都造形芸術大学中退。1998年、短編「読み終えて」で第一回リトルモア・ストリートノベル大賞を受賞し、デビュー。著者に『アクロバット前夜』（2001）、『コップとコッペパンとペン』（2007）、『星座から見た地球』（2010）、『————』（2011）、『三姉妹とその友達』（2013）などがある。2015年、坪内逍遙大賞奨励賞を受賞。編著に『小説の家』（2016）など。